
プロジェクト 概念フレームワーク

項目 本日の審議

本資料の目的

1. 本資料では、本日の企業会計基準委員会においてご審議いただくことを予定している事項を説明することを目的としている。

背景

2. 2015年5月に、IASBから公開草案「財務報告に関する概念フレームワーク」(以下「概念ED」という。)及び公開草案「概念フレームワークへの参照の更新」が公表されている(コメント期限:11月25日¹)。
3. 前回までの当委員会において、概念EDへの「コメントの方向性」についてご審議いただいた。
4. また、概念EDへの「コメントの方向性」について聞かれたご意見を踏まえ、次に関する「コメント文案」についてもご審議いただいた。

概念ED - 第3章「財務諸表と報告企業」

概念ED - その他の質問事項

概念フレームワークへの参照の更新

本日の議題

5. 本日は、ASBJショート・ペーパー・シリーズ²第2号「概念フレームワークにおける認識規準」の草案についてご説明し、ご意見をいただきたい(審議事項(2)-2参照)。このショート・ペーパーは、概念EDにおける認識に関する国際的な議論をさらに深めるために公表することを予定しているものである。
6. また、概念EDに対するコメントレターの提出に向けて、次の章に関する「コメント文案」についてご審議いただきたい。

¹ 概念EDのコメント期限は、当初、10月26日とされていた。これに対して、当委員会は、2015年7月31日に、IASBに対してコメント期限の1か月延長を要望するレターを送付した。IASBは、当委員会を含む関係者からのコメントを踏まえ、9月22日の会議において、コメント期限を当初より1か月延長し、11月25日までとすることを決定した。これを受けて、当委員会による意見の募集についても、同様に期限を1か月延長し、10月26日までとすることとしている。

² 当委員会は、2014年5月に、ASBJショート・ペーパー・シリーズ第1号「OCIは不要か？」を公表している。

- (1) 第 5 章「認識及び認識の中止」(審議事項(2)-3 参照)
- (2) 第 4 章「財務諸表の構成要素」(審議事項(2)-4 参照)

以 上